

測量設計コンサルタンツ協会

ビジネスマナー講習会

経営委員会による新規事業

(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会(吉川國夫会長)は17日、今年度からの新規事業となるビジネスマナー講習会を実施し



経営委員会の三原委員長

た。新入社員・若手社員のスキルアップとともに、円滑な業務遂行を目的に協会経営委員会が企画したもの。佐世保労働福祉センターでの初開催には、会員5社から入社1～4年目を中心とした12人が参加、基本的なビジネスマナーやコミュニケーションスキル習得に励んだ。

講師を務めた㈱ステップの川島代表取締役



開会あいさつに立つた経営委員会の三原義寛委員長(㈱親和テクノ)は、新入社員らを歓迎した上で、「ビジネスマナーは単なる形式ではなく、信頼関係を築くための重要なもの」と強調。「学んだことを日常業務に取り入れることで、自身の成長だけでなく、チーム全体や企業の進化にもつながることを実感してほしい」と呼び掛けた。

講師を務めたのは、協会員・西九州測量設計㈱の川島千鶴代表取締役。川島氏は、イベント企画・制作・運営などを手掛ける㈱ステップの代表取締役でもあり、行政・教育機

関等で多くの講習実績を有する。講習会では、ビジネスや冠婚葬祭で活用する▽挨拶・敬語▽名刺交換▽電話対応▽礼儀作法―を川島氏が丁寧に指導。社員らは緊張した様子を見せつつも、積極的にマナー習得に取り組んだ。受講後、本紙取材に応じた社員は「上座や下座、熨斗袋について初めて知ることばかりでとても勉強になった(佐世保工卒1年目)」、「名刺交換や電話対応をすっかりやって第一印象を良くしていきたい(大村工卒1年目)」などと実務への意気込みを語った。

経営委員会の三原委員長は、「会員の皆さまからマナーに対する要望の声を多くいただき開催することができた。今回の社員の皆さんが熱心に取り組む姿、また、今後のアンケート結果を基にして、次回開催等を検討していきたい」と意欲を示した。



名刺交換を練習